

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	こころ医療福祉専門学校老岐校
設置者名	学校法人岩永学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
社会福祉専門課程	介護福祉科	夜・通信	1904 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HP の令和6年度 シラバスにて公表している。
https://www.kokoro.ac.jp/syllabus/iki/R06_CW_jitsumu.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	こころ医療福祉専門学校菟岐校
設置者名	学校法人岩永学園

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	HPの情報公開にて、公表している。 HP情報公開(1)学校の概要、目標及び計画 法人情報 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/(1)_4_2_yakuin.pdf

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
土肥良男税理士事務所 所長	自 2023 年 4 月 1 日 至 2027 年 3 月 31 日	・組織運営体制のチェック機能 ・経営計画の策定 税理士事務所所長としての経験及び知識を活かし、学園運営に提言する。
医療法人博和会 理事長	自 2023 年 4 月 1 日 至 2027 年 3 月 31 日	・組織運営体制のチェック機能 ・経営計画の策定 医療法人理事長としての経験及び知識を活かし、学園運営に提言する。
株式会社湧命 代表取締役	自 2023 年 4 月 1 日 至 2027 年 3 月 31 日	・組織運営体制のチェック機能 ・経営計画の策定 鍼灸整骨院運営としての経験及び知識を活かし、学園運営に提言する。
有限会社優愛会 代表取締役	自 2023 年 4 月 1 日 至 2027 年 3 月 31 日	・組織運営体制のチェック機能 ・経営計画の策定 鍼灸整骨院運営、社会福祉法人理事長としての経験及び知識を活かし、学園運営に提言する。
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	こころ医療福祉専門学校壱岐校
設置者名	学校法人 岩永学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>1 授業計画書(シラバス)の作成過程</p> <p>(1) 各科目の担当教員により、シラバス作成要領に沿って、シラバスを作成する。</p> <p>(2) 各学科で各科目のシラバスを集約し、教育内容、到達目標、成績評価等に問題がないか確認し、必要があれば、修正等を行う。</p> <p>(3) 作成したシラバスに沿って、授業の実施、成績評価、単位の認定を実施する。</p> <p>(4) 1月から2月にかけて、シラバスの作成、確認、修正を行い、完成させる。</p> <p>(5) 3月中にシラバス、学年暦等をHPで公開する。また、オリエンテーション時には、学生便覧(シラバス、学年暦が含まれている)を配付し、年間の授業計画を周知する。</p> <p>2 シラバス公表について</p> <p>(1) オリエンテーション時に全学生にシラバス情報を配付している。</p> <p>(2) HP上でもシラバスを情報公開し、外部の人物、学生、入学希望者等へ情報提供をしている。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>令和6年度 壱岐校シラバス</p> <p>https://www.kokoro.ac.jp/syllabus/iki/R06_CW_syllabus.pdf</p> <p>シラバス作成ガイドライン</p> <p>https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/5_syllabusMake.pdf</p>

<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学習成果の評価に係る取り組みの概要)</p> <p>○学修成果の評価方法については、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行っている。</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席時数：授業時間の2/3に達しないものは、その該当科目について評価を受けることが出来ない。 ・各授業科目の成績評価は、総合成績（実習を含む）を100点満点とし、60点以上を及第とする。成績評価はA（100点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）、D（60点未満）の4段階に分けて通知する。 また、介護福祉科進級判定基準（科内規程）があり、＜各科目単位認定＞＜介護実習の単位認定＞等詳細な基準を設けている。 <p>学修成果の評価については何れもホームページに（単位認定について・学修成果の評価方法について・介護福祉科進級判定基準・卒業進級認定について）公表している。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取り組みの概要)</p> <p>試験規程に記載されている成績の評価方法により学生が履修した科目の成績評価を実施している。前期終了後、後期終了後にその年度の成績評価に基づき、クラス内での成績の分布状況の把握が可能となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 前期評価は、その年度に履修した科目の中で、前期に成績評価が完了する科目のみで成績分布を把握し、実施する。 2 後期評価は、その年度に履修した科目の中で、後期に成績評価が完了する科目のみで成績分布を把握し、実施する。 3 年間評価は、その年度に履修した全ての科目に基づく成績分布を把握し、実施する <p>・学業結果を総合的に判断する指標として、履修した全ての科目におけるGPAを用いている。</p> <p>(算式) $GP = (\text{総合成績} - 50) / 10$ ($5.0 \geq GP \geq 1.0, 0$) 総合成績が60点未満の場合「0」とし、小数点第3位以下は四捨五入。 履修した全ての科目におけるGPAは、次の計算方法により得た値とする。また、GPAは、小数点第3位以下は四捨五入とする。 $GP A = (\text{履修した科目のGP} \times \text{単位数}) \text{の総和} / \text{在学期間に履修申告した対象科目の単位数の総和}$ 上記算式を基に成績評価を適切に実施している。 ※GPA算出方法の詳細については、HP 「学修成果の評価方法について」にて公表している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学修成果の評価方法について https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/2_hyouka.pdf

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定については、当該学年において履修すべき全授業科目(実習を含む)に合格していることを原則とし、認定については <ol style="list-style-type: none"> 卒業判定会議を経て、校長が認定する。 次の項目に一つ該当する場合は、卒業できない。 <ul style="list-style-type: none"> 各科目において欠席が授業時数の3分の1(実技・実習においては5分の1)を超えている場合 全科目の年間の評価点平均が60点未満である場合 <p>この他に岩永学園ディプロマポリシー(各学科の教育カリキュラムに定められた単位を修得し、日本語能力試験N3に合格するための知識を備えている等)を満たしていると認められた者に対し、卒業認定・称号を授与することとなっている。</p> <p>※ホームページ「卒業・進級認定について」にて公表</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学園ポリシー https://www.kokoro.ac.jp/pdf/academy_policy.pdf 学科ポリシー https://www.kokoro.ac.jp/pdf/department_policy_iki.pdf HP情報公開 (2) 各学科等の教育 各種規程 卒業・進級認定 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/4_sotugyousinkyu.pdf</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	こころ医療福祉専門学校壱岐校学校
設置者名	学校法人 岩永学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	HP 情報公開 (7) 学校の財務 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/2023R05.pdf
収支計算書 又は損益計算書	HP 情報公開 (7) 学校の財務 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/2023R05.pdf
財産目録	HP 情報公開 (7) 学校の財務 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/2023R05.pdf
事業報告書	https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/(1)_4_3_houkoku.pdf
監事による 監査報告 (書)	https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/(1)_4_4_kansa.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
社会福祉		社会福祉専門課程	介護福祉科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1964 単位時間 111 単位	1268 単位時 間/ 84 単位	120 単位時 間/ 8 単位	456 単位時 間/ 15 単位	単位時 間/ 単位	120 単位時 間/ 4 単位
	夜		1964 単位時間 / 111 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72 人		41 人	28 人	5 人	8 人	13 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

- 1 各科目の担当教員により、シラバス作成要領に沿って、シラバスを作成する。
- 2 各学科で各科目のシラバスを集約し、教育内容、到達目標、成績評価等に問題がないか確認し、必要があれば、修正等を行う。
- 3 作成したシラバスに沿って、授業の実施、成績評価、単位の認定を実施する。
- 4 学年暦を作成し、年間の授業計画を周知している。

成績評価の基準・方法

<p>(概要) 学修成果の評価方法については、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行っている。また、各授業科目の成績評価は60点以上を及第としA B C Dの4段階にて行っている。</p> <p>成績評価による学業結果を総合的に判断する指標として、履修した全ての科目におけるGPA(Grade Point Average)を用いる。</p> <p>学修成果の評価方法、単位の認定については、学則、試験規程、履修規程にて定めており、学生へ周知している。また、HPの情報公開における「学修成果の評価方法」「単位認定」にて公表している。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p>
<p>(概要)・卒業認定については、当該学年において履修すべき全授業科目(実習を含む)に合格していることを原則とし、加えて岩永学園ディプロマポリシー(国家試験や日本語能力試験N3に合格するための知識を備えている等)と介護福祉科ディプロマポリシー(介護福祉士として、介護福祉の実践の場には貢献する意欲を持ち、高い倫理観を備えている等)の認定基準を満たしていなければならない。認定については卒業判定会議を経て、校長が認定する</p> <p>・進級認定は、当該学年履修すべき全授業科目に合格しており、進級判定会議を経て校長が認定する。</p> <p>【試験規程抜粋】 (進級資格)</p> <p>第16条 当該学年において履修すべき全授業科目(実習含む)に合格していることを原則とする。</p> <p>2 必修科目の不合格科目数が4分の1を超えた場合、進級できない。</p> <p>3 進級の認定に関しては次のとおりとする。</p> <p>(1) 進級の認定は、進級判定会議を経て、校長が認定する。</p> <p>(2) 次の各号の一つに該当する場合は、進級できない。</p> <p>ア 全科目において欠席が授業時数の3分の1(実習・実技においては5分の1)を超えている場合</p> <p>イ 全科目の年間の評価点の平均が60点未満である場合 年間を通じてア、イの条件は満たしているが、60点未満の科目を持つ者は、その取り扱いは校長が行う。</p> <p>(3) その他、進級の認定に関しては、各学科が定める規程に従う</p>
<p>学修支援等</p>
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人、保護者との電話連絡および面談 ・スクールカウンセリングの紹介

<p>卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)</p>			
<p>卒業者数</p>	<p>進学者数</p>	<p>就職者数 (自営業を含む。)</p>	<p>その他</p>
<p>13人 (100%)</p>	<p>0人 (0%)</p>	<p>13人 (100%)</p>	<p>0人 (0%)</p>
<p>(主な就職、業界等) 介護施設(島外連携施設) 島内介護施設 壱岐市社会福祉協議会</p>			
<p>(就職指導内容) 施設見学・面接依頼の連絡、履歴書指導、面接指導</p>			

(主な学修成果(資格・検定等)) 介護福祉士国家試験の受験資格(経過措置の対象)
(備考)(任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
44人	2人	4.5%
(中途退学の主な理由) 学校生活不適合、就職		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談, 三者面談, 進路相談, 保護者への状況報告		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
介護福祉科	300,000 円	590,000 円	190,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
<p>1 学校推薦型入学制度 推薦入試を受験し、合格した高校生が対象となり、入学金を減免する。 (指定校推薦 10 万円, 学校推薦 5 万円)</p> <p>2 部活動評価制度 高校在学中の 3 年間、部活動もしくはスポーツクラブ等の活動していた高校生が対象となり、1 年次授業料から 10 万円減免する。</p> <p>3 社会人早期受験者支援制度 第 1 期～第 4 期社会人入試を受験し、合格した社会人が対象となり、入学金から 10 万円減免する。</p> <p>4 有資格者リカレント支援制度 対象となる資格を有する社会人有資格者を対象としており、1 年次授業料から 10 万円減免する。</p> <p>5 特別修学サポート制度 総合型選抜に出願する高校生、社会人が対象となり、入学金から 10 万円減免する。</p> <p>6 一人暮らし支援制度 就学を機に一人暮らしを始める方を対象としており、授業料から最大 36 万円減免する。</p> <p>7 ダブルスクール制度 2 学科を併修することで後発となる学科の入学金を免除および毎年次授業料から 30 万円減免する。</p> <p>8 特待生制度 人物、学業成績ともに極めて優秀な学生に対し、次年度の授業料から半額を減免する。</p>				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) HPの情報公開にて公表している。(8)学校評価 学校自己評価 https://www.kokoro.ac.jp/iki/infomation/jikohyouka/
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)
<p>1 学校関係者評価の基本方針 本校は、から実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて自己評価の結果を評価することを目的とした学校関係者評価委員会を置く。その結果を踏まえて、その改善に努力する。あわせて評価結果を公表することによって、学校としての説明責任を果たし、学校教育の向上を図る。</p> <p>2 委員の委嘱等 学校関係者評価委員会を構成する委員は、次に掲げる者のうちから、各学科 1 名以</p>

<p>上を選出し、校長または学科長が委嘱する。</p> <p>(1) 保護者 (2) 卒業生 (3) 地域住民 (4) 地元企業関係者 (5) 高等学校関係者 (6) その他教育に関する有識者</p> <p>3 役割</p> <p>学校関係者評価委員会は、教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえ、評価を行い、その結果を校長に報告する。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
壱岐市社会福祉協議会 会長	自 令和6年4月1日 至 令和8年3月31日	企業等委員
社) 博愛会 特別養護老人ホームハッピーヒルズ 施設長	自 令和6年4月1日 至 令和8年3月31日	企業等委員
壱岐市立老人ホーム 所長	自 令和6年4月1日 至 令和8年3月31日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
<p>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)</p> <p>HP 情報公開 (8) 学校評価 学校関係者評価 https://www.kokoro.ac.jp/information/public/pdf/iki/09_iki_2023(R05)_kankeisya.pdf</p>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

<p>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)</p> <p>HP https://www.kokoro.ac.jp/iki/ パンフレット (刊行物)</p>
--